

(別紙4(2))

目標達成計画

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護

事業所 グループホーム みどりの郷ほんじょう

作成日：平成27年4月25日

優先順位	※項目番号	現状における課題、解決すべき問題点	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		法人共通の基本理念に基づいて運営がなされているが、グループホームの運営方針が事業所の理念として掲げておらず、職員個々に息づいているとはいえない。	法人共通理念と沿った事業所方針を全職員とともに設定し、方針に基づき、入居者に対し安心安全で豊かな暮らしを提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・行政からの発信や内外の研修、学習会、講演会等に積極的に参加する、或いは不斷に学習を進めることで意識や技術の向上を図る ・事例検討を進める過程でより良い処遇の在り方を模索し、質の向上を図る 	12か月～継続
2		ユニットケアを実践する中で、ともすれば入居者がそれぞれのユニット棟にこもりがちになり単調な暮らしになる傾向がある。	不活発にならないように、体操や外出、入居者の各々の役割を見出し、充実感を味わえる生活プランを実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や節気の行事や風景に親しむ企画を組み込んでいく ・行政主導の新総合生活プランを一部取り入れ、機能訓練、認知症周辺症状の遅延に資するよう取り組みを行う 	12か月～継続
3		地域との交流が希薄になっているようだ。	地域にある社会資源とした役割を持つグループホームの立ち位置を熟知した、地域の一員たる交流を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、災害への取り組みを周辺地域一体となった訓練として、定期に実施する ・運営推進会議での意見具申を法人全体の取り組みとして受け止め、実行する ・定期発行している施設広報誌を通じて施設の実情や内容を広報することで、地域に開かれた施設運営を行う 	12か月～継続
4					

1 目標達成計画は、現状認識の共有と課題や問題点の把握、事業所のステップアップへ向けての取り組む目標の設定です。たくさん掲げることで焦点がぼやけないようスタッフ相互で話し合い、直近に優先して取り組むべき具体的な計画を記入してください。

2 ※は記入しないでください。